



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2019年(平成31年)1月25日号 No.1782

目次

■ 2018年のロシアの乗用車販売動向	1
■ エトセトラ	6
「ロシアビジネスセミナーin愛媛」のご案内／6	
■ 『ロシアNIS調査月報』2019年2月号のご紹介	7
■ トピックス	8
丸紅が大坂カザフスタン名誉領事館を開設／8	
ロシアの2018年対日食品輸出が増加／8	
モスクワで日ロ首脳会談を実施／8	
日本航空が成田～モスクワ便を増便／8	

2018年のロシアの乗用車販売動向

はじめに

『経済速報』では、欧州ビジネス協会(AEB)が毎月発表しているロシアの乗用車販売データを、抜粋のうえ「統計速報」のコーナーで定期的に紹介している。AEBは1月14日、2018年通年のロシアの乗用車販売データを発表したので、今回の速報ではいつもよりも図表を拡充して、AEB発表のロシア乗用車販売データをご紹介します。

図表1に見るように、2018年のロシアにおける乗用車(新車に限り、小型商用車を含む)の販売台数は180万591台(20万4,854台増)となり、前年比12.8%増加した。過去最大を記録した2012年(約294万台)以降、2016年(約143万台)まで減少が続いていたが、5年ぶりの増加となった2017年に続き、2018年も増加を維持した。

図表2は月別の販売動向を示したものである。2018年は通年で前年同月の需要を上回り続けた。図表3に見る2018年12月および2018年のブランド別の販売台数では、日系メーカーの販売台数は合計で33万5,986台であり、前年比16.7%増加している。

さらに、図表4は、ブランド別の販売台数を、企業グループ別に整理したものである。ロシアにおける販売台数トップのブランドはAvtoVAZ(Lada)であり、2018年の市場シェアは20.0%に上るが、図表5にまとめた2018年の主要なグループ別の販売シェアに見るように、AvtoVAZ=Renault=Nissanという企業連合全体では市場シェアは33.5%に達する。最後に、図表6は、モデル別の販売動向である。LadaのGrantaおよびVesta、KIAのRio、HyundaiのSolarisといったモデルに加え、HyundaiのCreta(2016年下半年から販売開始)が、引き続き上位を占めている。